

令和5年第3回定例会 一般質問

番	氏名	質問事項	質問要旨
1	8. 吉富 隆	気候変動による災害対策について	①上峰町の考えは ②大雨による災害対策及び今後の計画について ③オーガニック農業について、町の考えは
		上峰町中心市街地活性化事業について	①工事の進捗について ②中心市街地活性化事業計画について
		ふるさと納税について	令和5年度の進捗状況について
2	7. 吉田 豊	農業振興	土壌改良資材としての竹チップ活用方法の進捗状況は
		町内道路の維持管理について	区長や住民による要望についての対応は
		D Xについて	町のD Xは、どこまで推進するのか
3	2. 石橋 信	農業振興について	①安全な農作業に向けて法面（傾斜地、水路付近）の危険な草刈り作業の改善は ②竹チップ利活用範囲の拡大計画は
		水害対策について	切通川氾濫防止に向けた右岸側の改善計画は（国道34号線から下流区間）
		消防団について	①消防団入団年齢制限について ②第4部格納庫更新計画の進捗状況は
		安心、安全なまちづくりについて	危険木伐採事業の成果は
4	9. 寺崎 太彦	公共施設について	①庁舎のパーキングパーミットを利用しやすくする改修の考えは ②庁舎前の通路が、抜け道になっているので対策は
		災害対策について	令和5年7月九州北部豪雨による、切通川の越水の状況とその対策は
		地域振興対策について	中心市街地活性化事業の進捗状況は
		健康対策について	令和5年の新型コロナウイルスワクチン接種の状況は
5	6. 原 直弘	上峰町健康づくり事業について	現在の助成方法にミネカポイント付与での助成を加える提案の検討結果について
		中心市街地活性化事業について	①開発に伴い交通量の増加が見込まれるため、開発地周辺の安全確保と事故防止対策として危険箇所の把握並びに改善、信号機の設置などに早期に取り組む必要があると考えるが町の考えは ②本年7月の大雨時に、開発地南側の県道の一部が開発地から流出した雨水により冠水したことへの対策は
		ふるさと納税寄附金について	令和4年度寄附金額約108億円の用途の内訳について

令和5年第3回定例会 一般質問

番	氏名	質問事項	質問要旨
5	6. 原 直弘 (つづき)	水害対策について	<p>①町民センターは降雨時等の避難場所となっているが、大雨のたびに接続道路が冠水しているのが、この状況を改善するための対策について</p> <p>②県道北茂安三田川線以北の切通川の堤防越水が下流域の冠水被害等の一因となっているため早期に整備を行う必要があると考えるので、切通川の改修計画と県への要望状況について</p>
6	3. 江崎 文男	中心市街地活性化事業について	<p>①6月議会の答弁を受けて、現在の進捗と今後の計画は 答弁内容：「開発行為許可後、造成、令和5年度簡易パーキング及び定住促進住宅の着工、令和6年度に文教施設の着工、体育館については令和5年度に実施計画策定する」</p> <p>②事業地の雨水対策のための調整池の早期整備は</p>
		公園整備について	<p>①坊所児童公園の町が行っている維持管理の内容は</p> <p>②坊所児童公園の今後の改修計画は</p>
		上峰町定員管理計画について	<p>①上峰町職員の現状は (職員定数、現職員数、会計年度任用職員数、行政事務支援業務委託職員数等)</p> <p>②人口1万人目標に対する上峰町定員管理計画の策定は</p>
7	1. 蔵戸 新	集落支援員の活動状況について	<p>①前回6月定例会で質問した支援員の労働環境改善の状況は</p> <p>②活動内容拡充の考えは 「特産品を生かした地域おこし」や「農山漁村教育交流」など、総務省が支援員に求めている活動への支援に取り組む考えは</p>
		鳥獣被害対策について	<p>①本町における「狩猟免許取得等補助金」を活用して免許を取得した者の人数と、その後、鳥獣被害対策に従事している者の人数は</p> <p>②猟友会に依存しない捕獲組織立ち上げの考えは 現在、本町におけるイノシシ対策は、その全てを町外の猟友会に依存している。町内の狩猟免許所持者も増加しており、「自分の町は自分で守る」ための捕獲隊の立ち上げと育成支援の考えは</p>
		各種イベントの開催状況について	<p>①まちづくり実行委員会が主催するイベント、行事等の開催状況と今後のスケジュールについて</p> <p>②今後のイベントの更なる活気付けのため、どのような方法を検討しているのか</p>

令和5年第3回定例会 一般質問

番	氏名	質問事項	質問要旨
8	4. 鈴木 千春	災害に伴う被害と対策について	①先の台風における被害状況は ②被害に対する支援について現状の実績と支援対象の基準については ③災害対策として、危険箇所等への防災カメラ設置の考えは
		中心市街地活性化事業について	現在の進捗と今後のスケジュールは
		農家の所得向上の取組について	①農家の所得向上の支援として現在実施されている取組は ②農家の所得向上の一環として、有機栽培に関し、栽培支援や情報共有等、現在実施されている取組は
9	5. 大川 徹也	牛肉産地偽装事件を受けて、ふるさと納税返礼品の管理について	①返礼品管理は誰が行うか、また、返礼品管理の具体的な管理業務は ②町が常時又は定期的に把握する上記管理の内容は
		行政のデジタル化について	①行政業務のデジタル化で今までと具体的に何がどう変わるのか ②行政のデジタル化を推進するにあたり、ユーザーである住民とどのようにコンセンサスを図っていくのか ③上記業務の推進により、いかなる価値の実現をもたらそうとしているのか
		中心市街地活性化事業について	①定住促進住宅をB T + コンセッション方式で建設運営する当町のメリットとデメリットは ②B T + コンセッション方式を採用した経緯は ③P F I 方式、L A B V 方式など、中心市街地活性化事業の各事業の建設、運営方式の計画は。また、タイムスケジュールを伺う
		佐賀駅南のクスノキの引受けの件について	①本年3月に当該クスノキを当町が引き受けることが報道されたが、今回に至った経緯は ②これらに係る当町が負担する費用等は ③引き受けたクスノキは具体的にどのように活用するのか
		当地開催のSAGA 2024国スポ・全障スポについて	①当町に来町される選手や保護者等へのおもてなしの計画は ②町内では公民館を活用して宿泊を提供する等して、来町される保護者等の経済的負担を軽減したいと考えている地区もあるが、町として、このような意欲のある地区との連携をどのように考えるか